

AI搭載ロボアドバイザーによるおまかせ資産運用 THEO [テオ] のお金のデザイン
ロボアドバイザーの運用方針・運用実績等に係る
情報開示の向上への取組み

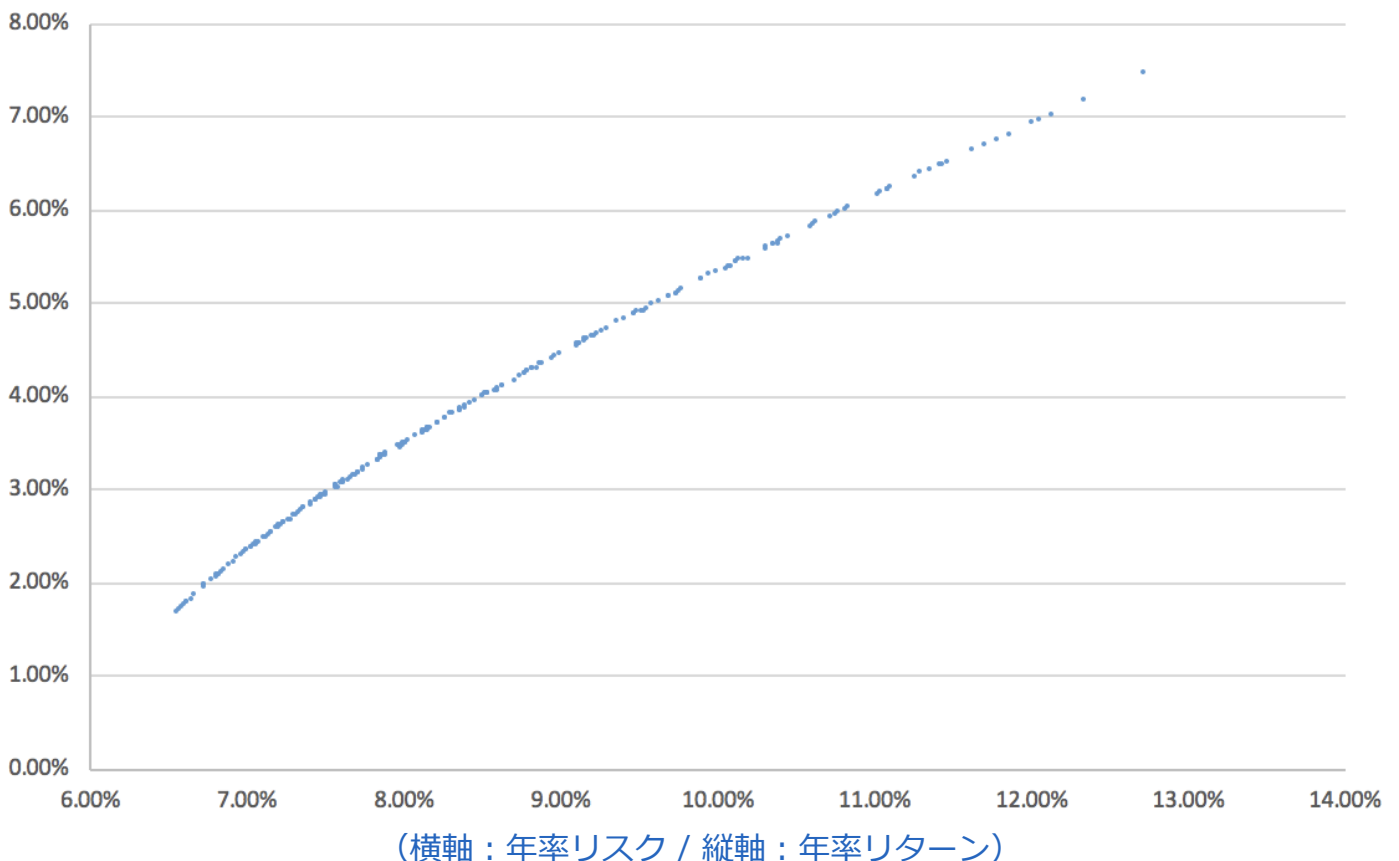
2020年1月までの実績に関して

[期待リスク]

リスクカテゴリ	範囲
低	9%～12%
中	12%～16%
高	16%～19%

2020年1月までの実績は以下の通りです。各ポートフォリオの実績については、下記ファイルをご参照ください。

 [エクセルファイルをダウンロード](#)



※ここに提示されたTHEOのパフォーマンスは、一定の条件を満たすTHEO口座のパフォーマンスの平均値であり、全てのTHEO口座のパフォーマンスではありません。また、将来のパフォーマンスを示唆・保証するもので

もありません。

[本情報開示に関して]

- 円建て月次リターンを月末基準で開示。
- THEOのサービス開始は2016年2月16日ですが、月次リターンを開示するため同年3月から算出を開始しています。
- 実績データについて
 - 投資一任報酬（税込）、配当税控除後
※証券会社に支払う売買手数料は、弊社が負担しています。
 - リターンは、以下の条件を満たす実際の口座のリターンの時価評価額加重平均
 - 月初に時価評価額が100万円以上
 - 月中に入出金にともなう取引がない
 - 月中に譲渡税の支払い・還付、配当税の還付がない
 - 月中に資産運用方針（ポートフォリオ配分比率）の変更がない

[情報開示の更なる向上に関する共同宣言]

※この共同宣言は、2017年8月にロボアドバイザー提供会社7社が行ったものです。

私たちロボアドバイザーを提供する各社は、ロボアドバイザーが個人の資産運用における真のパートナーとなるために、お客様にとって重要な情報をわかりやすく届けてゆくことが大切だと考えます。情報開示の水準を向上させることは、金融事業者に求められる顧客本位の業務運営を実現していくためにも欠かせないものと認識します。

ロボアドバイザーを提供する各社のサービスは、資産運用のコンセプトや具体的な手法、お客様が実質的に負担するコスト、運用実績など、それぞれの特徴があり、多様性に富んでいます。そのため、お客さまのニーズに応じて最適なものを選んでいただくことができるものと考えます。一方で、各社の違いは単純比較が難しく、お客様がサービスを選択される際に、どの会社のサービスを利用すべきか判断しづらい現状があります。この状態を改善し、お客様に各社サービスについて理解を深めていただき、ご自身にあったサービスを選んでいただけるよう、情報開示について共同の取り組みを進めていくことになりました。

まず第1弾の取り組みとして、2017年8月より、下記の「最低限の開示基準（*）」を満たす形で運用実績等をWebサイトで開示いたします。（開示日時は各社によって異なります。）

* 2017年8月現在の最低限の開示基準

- 円建ての月次リターンを月末基準で開示。
- アドバイザリーフィー、信託報酬、取引コストなど、お客様が実質的に負担するコストを控除した運用パフォーマンスを開示。
- 複数の資産運用プラン（ポートフォリオ）を提供している場合は、各社でのリスクレベル低・中・高の3つを少なくとも開示。また推定リスクも合わせて明記。

本取り組みへの参画を表明し、上記にかかる情報開示の対応が可能な企業は、2017年8月1日現在で以下の通りです。ロボアドバイザーを提供する各社は、今後も継続的に意見交換等を行い、

お客様に対する情報開示の更なる向上に取り組んでまいります。

<本取り組み参加企業（2017年8月1日現在・50音順）>

- ウェルスナビ株式会社
- 株式会社お金のデザイン
- 財産ネット株式会社
- 松井証券株式会社
- マネックス・セゾン・バンガード投資顧問株式会社
- 株式会社みずほ銀行
- 楽天証券株式会社

THEOについて

THEO のコンセプトは、『僕らは「まかせて」強くなる。』

毎日を全力で生きるすべての人たちをサポートする、AI搭載ロボアドバイザーによる投資一任運用サービスです。年齢や現在の金融資産額などの情報から、ロボアドバイザーが、一人ひとりに合った、最大30種類以上のETFからなるポートフォリオを提案します。1万円からスマホだけで申し込みが完了し、運用報酬も最大1.00%（年率・税抜き）と低コストではじめられる、新しい資産運用のカタチです。



※画像はイメージです

THEOの名前の由来について

画家ヴィンセント・ヴァン・ゴッホの弟、テオドール・ヴァン・ゴッホから名付けられました。

生前、絵が一枚しか売れなかったゴッホを経済的に支え、励まし続けたのがテオでした。

「お金」を通じて、自分らしい生き方をサポートしたテオ。テクノロジーによって、わかりづらい金融の仕組みを解放し、お金を将来の不安から希望に変えることで、自分らしく挑戦していける人を応援した

い。私たちも、テクノロジーを駆使することで、すべての人にとっての「テオ」になれないか。そんな想いからTHEOと名付けられました

株式会社お金のデザイン会社概要

名称	株式会社お金のデザイン (Money Design Co., Ltd.) 金融商品取引業者 関東財務局長 (金商) 第2796号 確定拠出年金運営管理機関 登録番号775
所在地	〒107-0052 東京都港区赤坂1-9-13 三会堂ビル1階
代表者	代表取締役社長 中村 仁
事業内容	投資運用業、投資助言・代理業、第一種金融商品取引業、確定拠出年金運営管理業
加入協会	一般社団法人日本投資顧問業協会、日本証券業協会、一般社団法人投資信託協会
URL	https://www.money-design.com/
設立年月日	2013年8月1日
資本金 / 資本準備金	100,000,000円/12,023,924,861円 (2019年3月22日現在)

報道関係者様からのお問い合わせ先

株式会社お金のデザイン 担当：馬場

Email : press@money-design.com

<投資一任運用サービスTHEOに係る手数料等及びリスクについて>

投資一任運用サービスTHEO (以下「THEO」) は、当社との投資一任契約により提供されます。お客様には、当社にTHEO専用の証券口座を開設いただきます。

投資一任契約に関する投資一任運用報酬は、預かり資産の円貨換算時価残高に対して最大1.00% (税別・年率) を乗じた金額となります。組入ETFの売買手数料及び取引所手数料並びに為替手数料等の費用は、当社が負担いたします。なお、THEO専用の証券口座の管理手数料は無料です。

THEOでは、主に外国籍の上場投資信託 (ETF) を組み入れます。組入ETFの価格変動リスク及び信用リスクのほか、為替リスク、取扱金融機関に係るリスク等があります。組入ETFの市場価格の下落、為替変動等により損失を被り、投資元本を割り込むことがあります。したがって、投資元本が保証されているものではありません。

ご契約にあたっては、契約締結前交付書面や契約約款等を十分にお読みください。